



Think Automation and beyond...

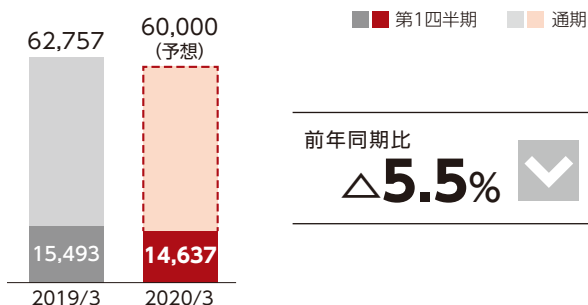
## 第73期 株主通信

第1四半期 (2019年4月1日~2019年6月30日)

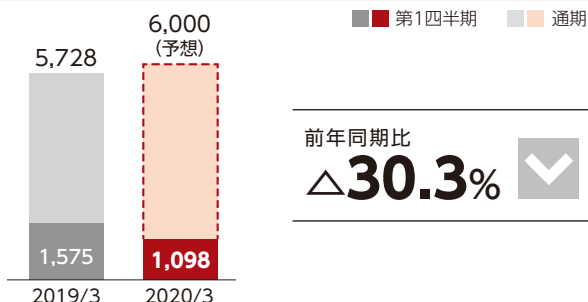


### 財務ハイライト

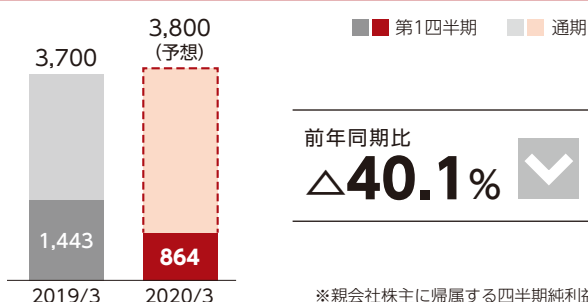
売上高 **14,637**百万円



営業利益 **1,098**百万円



四半期利益※ **864**百万円



### Top Message

#### 株主の皆さまへ

当第1四半期の業績は、EMEAではAPEM製品を中心にHMIソリューション製品の売上が好調に推移しました。一方で、米中貿易摩擦の影響などにより、工作機械やロボット業界における需要が減速傾向にあることなどから、国内外で主力製品群の売上が減少しました。この結果、売上高は146億3千7百万円(前年同期比5.5%減)となりました。

営業利益は、売上が減少したことなどにより、10億9千8百万円(前年同期比30.3%減)、四半期純利益は8億6千4百万円(前年同期比40.1%減)となりました。

米中貿易摩擦の影響などにより、世界経済は先行き不透明な状況ではありますが、通期計画の達成に向けて全社一丸となって取り組んでまいりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長

船木俊之

# 業績ハイライト

日本においては、自動認識機器などオートメーションソリューション製品や、環境・エネルギー関連事業などその他の売上が伸長した一方、HMIソリューション製品や安全・防爆ソリューション製品などの売上が減少しました。

海外においては、EMEAではHMIソリューション製品が堅調に推移しましたが、米中貿易摩擦の影響から、米州や中国を中心とするアジア・パシフィックにおいては、総じて売上が減少しました。

## 地域別売上

### EMEA (欧州、中東、アフリカ)



前年同相比  
**2,927**百万円 | **+13.3%**

### 日本



前年同相比  
**6,646**百万円 | **△3.5%**

### 米州



前年同相比  
**2,403**百万円 | **△7.0%**

### アジア・パシフィック



前年同相比  
**2,659**百万円 | **△22.7%**

## 製品別売上

### HMIソリューション

前年同相比 **△8.4%**

**7,093**百万円

- ・制御用操作スイッチ
- ・ジョイスティック
- ・表示灯

### 盤内機器ソリューション

前年同相比 **△11.7%**

**2,573**百万円

- ・スイッチング電源/制御用リレー/端子台などの制御用盤内機器
- ・産業用LED照明

### オートメーションソリューション

前年同相比 **+5.6%**

**2,110**百万円

- ・プログラマブルコントローラ
- ・プログラマブル表示器
- ・自動認識機器

### 安全・防爆ソリューション

前年同相比 **△0.6%**

**1,584**百万円

- ・安全関連機器
- ・防爆関連機器

### システム

前年同相比 **△22.6%**

**610**百万円

- ・セキュリティシステム
- ・各種システム

### その他

前年同相比 **+45.6%**

**664**百万円

- ・協調安全ロボットシステム事業
- ・環境・エネルギー関連事業



# 操作性と表現力の向上により、 使いやすさを追求したティーチングペンダント

## HG1P形の特長

- 500gの軽量構造と高い堅牢性を両立
- 4.3インチの高解像度ディスプレイとタッチパネルの搭載による、グラフィカルで表現力豊かな操作性



ティーチングペンダントは、産業用ロボットなどに実際の作業や動作を教示(ティーチング)する際に使われる機器です。近年、人手不足や人件費の高騰を背景に産業用ロボット市場が拡大していることから、生産現場ではより使いやすい製品が求められています。

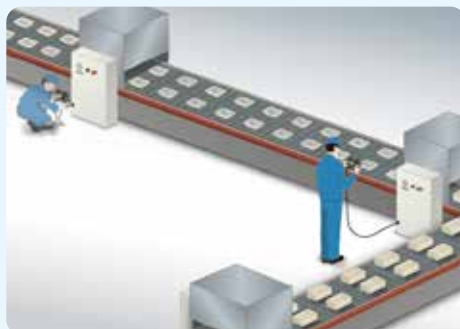
HG1P形は、4.3インチの高解像度ディスプレイとタッチパネルの搭載により、グラフィカルで表現力豊かな操作性を実現したことで、ノウハウを持った熟練者だけでなく、誰でも直感的な操作が可能です。そのため、作業者の教育時間の短縮や、生産現場の素早い立ち上げに貢献することができます。また500gの軽量構造で簡単に持ち運びできるだけでなく、人間工学に基づいたエルゴノミクスデザインの採用により、長時間の作業による疲労を軽減することができるなど、「見やすく」「使いやすい」ユーザビリティを追求した製品です。

これらの特長を活かすことで、多様な現場で活躍するロボットのティーチング作業はもとより、広大な生産ライン、大型装置などへの配置により、省人化やメンテナンス作業の効率化などに貢献しています。

## Point! さまざまな現場の「困った」を解決!



ロボットのティーチング作業を「見える化」



脱着可能な方式のため、1台で複数の作業現場で活躍



大型装置の立ち上げ操作を省人化

## 特集

## 環境保全の取り組みとして「脱PETボトルチャレンジ」を実施

安全で持続可能な社会の実現に向けて、IDECグループでは積極的にCSR活動を推進しており、その活動の一環として、2019年5月より「脱PETボトルチャレンジ」を実施しています。現在、プラスチックごみが引き起こす環境汚染が世界規模で問題となっていることから、PETボトルの使用数そのものを減らす活動として、本社からPETボトルの利用機会の削減に取り組んでいます。

### 主な取り組み

- ① 本社の飲料自動販売機からPETボトルをなくし、缶・瓶・紙パックの販売に限定
- ② マイ魔法瓶・マイカップの持参を奨励
- ③ 来客・会議等で必要な飲料は、PETボトルやプラスチック容器以外で用意

今後も、社員一人ひとりが実践できる環境問題に取り組むことで、持続可能な社会の発展に貢献していきます。



## 第72期定時株主総会を開催

6月14日(金)に、第72期定時株主総会を本社にて開催しました。質疑応答では、長期目標やストックオプションなどに関してご質問いただくなど、活発な意見交換を行うことができました。株主の皆さまにおかれましては、議決権の行使にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。



株主総会の様子

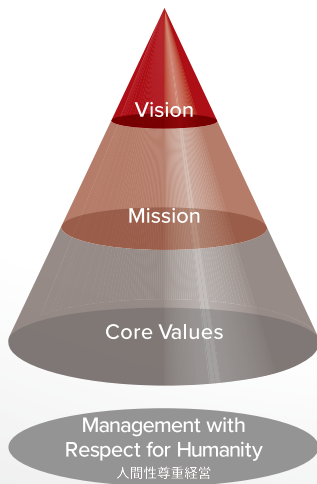
## 働きやすい職場環境づくりに向けて厚生棟を新設

IDECグループでは、社員の生活を大切にしたい働きやすい職場環境づくりに取り組んでおり、福利厚生をさらなる充実と、社員の健康維持・増進、コミュニケーションの活性化を推進するため、2019年6月に厚生棟を新設しました。厚生棟には、ボルダリングやトレーニングマシンなどを備えたフィットネスジムのほか、ヘルスケアセンターや出張者向け宿泊施設などを設けています。

ライフワークバランスに配慮した取り組みの推進と、多様性を尊重した働きやすい職場環境の整備に努めることで、「真のグローバル企業」を目指しています。



フィットネスジムの各種設備



## The IDEC Way

IDECグループは、真のグローバル企業を目指していくための新しい理念として『The IDEC Way』を制定しました。

### Vision ————— 私たちが目指す未来

Pioneer the new norm for a safer and sustainable world.  
いつも、ずっと、みんなに新しい安心を

### Mission ————— 私たちの存在意義・使命

To create the optimum environment for humans and machines.  
人と機械の最適環境を創造

### Core Values ————— 私たちが共有するべき価値観

Harmony (和) / Passion (情熱) / Innovation (革新) / Integrity (誠実) / Commitment (実践)

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	☎ 0120-782-031 (受付時間 9:00~17:00 土日祝日を除く)
公告の方法	電子公告により行います。 <a href="http://jp.idec.com/ja/aboutIDEC/ir/stockholder_info">http://jp.idec.com/ja/aboutIDEC/ir/stockholder_info</a> ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

●株主さまの住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。

## IDEC公式 Facebook



IDECグループの事業活動や製品などを幅広くご紹介しています。ぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/IDEC.Japan/>